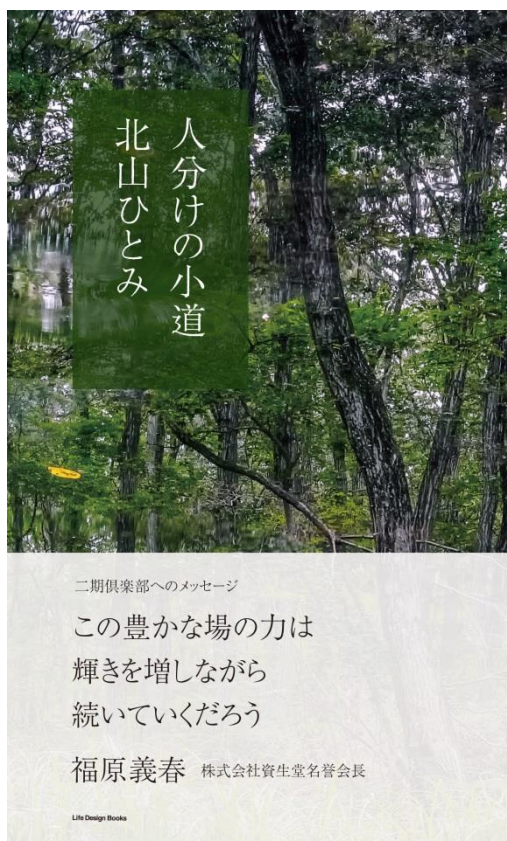


学習塾「栄光ゼミナール」の共同創業者が
文化資本に基づいた「カルチャー・リゾート」を実現させるまで
那須「二期倶楽部」創業者 北山ひとみの”小さな物語“
初の著書「人分けの小道」出版



—この豊かな場の力は輝きを増しながら続いていくだろう—
—福原義春 株式会社資生堂名誉会長

那須高原のリゾートホテル「二期倶楽部」を運営する株式会社二期リゾート(本社:栃木県那須郡那須町)代表取締役・北山ひとみ初の著書「人分けの小道」が、2014年9月26日、ライフデザインブックスより刊行されます。

本書は、学習塾「栄光ゼミナール」の共同創業者であった北山ひとみが、那須高原に「二期倶楽部」を創業し、文化資本に基づいた「カルチャー・リゾート」を実現させるまでの30余年の軌跡とその経営哲学を綴ったものです。

ホテル経営については全くの素人であった北山が、どのようにして「日本最高峰のリゾート」(「Discover Japan Travel vol.3」、2012年)と呼ばれるリゾートホテル「二期倶楽部」を作り上げたのか。そして、二期倶楽部を中心とする、多くの人々が集うカルチャー・リゾートを、那須の地でどのように実現させたのか。新しいリゾートホテルの意味とかたちを求め、先人たちの言葉に支えられながら試行錯誤を重ねた日々を、美しい四季の写真の数々と共に語ります。

※「人分けの小道」というタイトルは、日々の生活やその人の立ち振る舞いや暮らしぶりの中から、いつしか“道”が出来上がっているという古神道の言葉「人分けの道」に由来しています。

【書誌データ】

発行日 2014年9月26日

著者 北山ひとみ

発行所 Life Design Books (ライフデザインブックス)

定価 本体 1800円+税

ISBN-10: 4901484699

ISBN-13: 978-4901484695

※Amazon、紀伊國屋書店、有隣堂、ブックファーストなど都内有名書店、二期倶楽部、ギャラリー冊(東京・九段下)などで販売

【本書のなかでメッセージ・応援文をお寄せ頂いた方々(五十音順、敬称略)】

伊藤俊治(東京藝術大学教授)

佐伯順子(同志社大学教授)

高橋睦郎(詩人)

福原義春(株式会社資生堂名誉会長)

山本哲士(文化科学高等研究院ゼネラル・ディレクター)

太田進(株式会社オータパブリケーションズ代表取締役社長)

後藤陽次郎(株式会社デザインインデックス代表取締役)

佐藤芳直(株式会社S・Yワークス代表取締役)

谷口正和(株式会社ジャパンライフデザインシステムズ代表取締役社長)

新見隆(大分県立美術館館長/武蔵野美術大学芸術文化学科教授/二期リゾート文化顧問)

浜野安宏(株式会社浜野総合研究所代表取締役社長)

原 研哉(株式会社日本デザインセンター代表取締役/グラフィックデザイナー)

福井憲彦(学習院大学前学長/学習院大学教授)

【北山ひとみプロフィール】

株式会社二期リゾート 代表取締役 二期倶楽部総支配人

1980年、株式会社栄光の創立に携わり、経営企画室取締役・第二事業本部長を経て1986年、「二期倶楽部」をオープン。その他、長期滞在型レジデンス「アート・ビオトープ那須」、東京・千鳥ヶ淵のライブラリーカフェ「ギャラリー冊」の運営のほか、ゲストハウス「千本松・沼津倶楽部」などのホテル運営受託事業を手掛ける。現在、特定非営利活動法人アート・ビオトープ理事長、特定非営利活動法人デザインニッポンの会理事、特定非営利活動法人保育:子育てアドバイザー協会理事。

株式会社二期リゾートについて

1986年に日本型のリゾートホテル「二期倶楽部」を栃木県・那須に開業。以後「自然との共生」「アート・オブ・ライフ」をテーマに、ホテル事業を中心にブックギャラリー事業、ホスピタリティ教育・文化事業、ブライダル事業、スパ事業、ホテル・マンションのコンシェルジュデスク・カルチャースペース等のプロデュース・オペレーションサポート事業などを展開しています。また、サマーオープンカレッジ「山のシューレ」や、若手芸術家を支援するアーティスト・イン・レジデンス(AIR)の開催協力を通じ、那須高原・横沢地区における文化・芸術活動を推進しています。

公式ホームページ:<http://www.nikiresort.jp>

報道関係者からのお問い合わせ:株式会社二期リゾート 広報 村井孝行
電話:03-3466-5818 FAX:03-3466-5828 メール:press@nikiresort.jp